Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

嵐山花灯路（撮影 井坂公一会員）

会長 伊東 和幸　幹事 説田 賢哉
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ

イマジン ロータリー

2022 年 12 月 13 日　16 号
2022 年 11 月 29 日　第 5 例会報告

地区 HP　地区行事予定

1．点　鐘　伊東和幸会長
2．ロータリーソング斉唱（黙唱）
　奉仕の理想
3．幹事報告　説田賢哉幹事
4．委員会報告
5．ニコニコ BOX の発表　山口裕由副ＳＡＡ
6．卓　話
　ボーイスカウト茨城県第５地区副協議会長
　土浦第５団委員長　鈴木君枝様
7．出席状況報告　出席委員会
8．点　鐘　伊東和幸会長

（司会進行：井坂雄祐ＳＡＡ）

本日のプログラム
伊東会長より 2022-23 年度上期総括に続き，年次総会を開催致します。

次週のプログラム
12 月 20 日(火) は 18 時 ～ 例会，例会終了後，クリスマス家族懇親会でございます。(昼の例会はございません。)

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
85	53	5	67.47	1・2・6	9・13・16・18	3	71.08

【来賓卓話】

ボーイスカウト茨城県第５地区副協議会長・土浦第５団委員長
鈴　木　君　枝　様

皆様，はじめまして鈴木君枝と申します。宜しくお願い致します。

以前，土浦第2団がありました時に，青木さんがロータリークラブの例会へ伺っていたそうですが，今年は青木さんから行って来てほしいと頼まれまして，先程までエプロンしていた私ですが，制服に着替えて参りました。普段はこんなスタイルで，ボーイスカウトの訓練をしております。私は，子どもがボーイスカウトに入った時に一緒に入りまして，それから約40年，現在も子ども達と一緒に活動しております。米寿にはなりませんが，米寿の少し下になります。

現在，ボーイスカウトの子ども達が非常に少なくなり，それと共に指導者も少なくなりました。土浦には昔は１団から７団までありました。8団目が途中で出来ましたが宗教団体で結成された団だった為に，途中で消えてしまいまして，土浦は７小団で訓練をしておりました。その頃は子供たちがたくさんおりましたので，１つの団で大きな訓練が出来ましたが，現在は土浦1団, 2団も無くなりましたが, 3団はまだ元気に行っております。下高津・烏山周辺の4団, 三中地区の6団も子ども達が減り自然になくなりました。私のところの土浦5団はやっとやっとの活動をしているところです。土浦第5団で1番古い会員登録をしている101歳になります菊田正雄さんです。今年は，日本連盟が創立100周年ということで，日本連盟の方でいろいろと企画をしております。私たちは，遠いところから日本連盟創立100周年をお祝いし，各地区で頑張って訓練をして，子ども達を育成していこうと頑張っているところです。また，100周年を記念して，登録100歳以上の方が表彰されるということを耳に致しました。100歳以上ですと，第5地区の中で土浦の中で１人しかいない菊田正雄さんに表彰状が伝達されると思います。その伝達式には私も伺いたいと思っております。大変誇らしい事です。

現在のところ，3団と5団での活動になりますので，合同で訓練をしているところです。ナイトハイク等をする際は，広い場所を夜中に歩く為，リーダーも少ないと困るので，土浦の団，牛久の団と阿見の方の団と３つの地区の団を加えて，第5地区の人たちと子どもとスカウトとリーダーで夜行訓練などをしています。昔は夜行訓練などをして楽しいなと思っていましたが，最近は，途中に犬がいる，犬どころか不審者がいると，非常に難しく，場所を選択する事も大変になります。指導者がたくさん張り付いていないと危険だという事で，オールナイトハイクは難しいところですが，やはり昔に戻ってナイトハイクをやってみたいと思っています。その為には，今のスカウトは優しいので，もう少し強くならないとダメだと思います。隊長ももう少しスカウトたちを優しく叱りながら訓練するようにということで，リーダーの皆さんはすごく頑張っているところです。

大変大変だと思うと大変ですけれども，楽しいと思えば自分がその中で一緒にやっていれば

楽しいなと思っておりまして，楽しければ何でも出来ます。ゴミが落ちてれば自分からの拾いは汚くないが，汚いと思えば拾いたくない。そんなふうに優しく子ども達をまとめるという事が，スカウト訓練かと思っております。

ここ2・3年，コロナの時期だったので，テントを張っての野営訓練ができないのが非常に残念だと思っております。ボーイスカウトになりますと，ソロキャンプと言って，1人で山の中に連れていって，もちろん見回りますけれども，ポンと放して，そこで2泊とか3泊をします。本当は大きなジャンボリーテントの中で子ども達同士が夜も昼も一緒に過ごす事で繋がりが出来ていいかなと思うのですが，今はコロナ禍ですから，大きなテントの中で騒ぐことが出来ない為，1人用のテントを買い込み，1人だけのキャンプを実施しています。子ども達がその中で何を学ぶかというと，自分1人で寂しくなく過ごせる，何も物がない中でどのように食べればいいかとい事を考えさせる良いチャンスかと思い，今後もソロキャンプも進めていきたいと思っています。

多分，皆さんの中にもボーイスカウトを経験された方がいらっしゃるかと思います。昔はお金持ちのお坊っちゃまがボーイスカウトに入れるという事を聞いていましたので，皆さんがちょうどその時代ですから，ボーイスカウトの方がいらっしゃるかもしれません。私の時代になりますと，百姓でも貧乏でもいい，動けるものは皆で楽しくやろうという事になり，誰でも入れるようになりましたが，そうなりましたら，なかなか子ども達が集まらないのが現状です。

10月3日に，第5地区の牛久と阿見と土浦のスカウトとリーダーで，牛久の運動公園を借りて，ターザンごっことか，テントとかロープ結びとか，そういうブースを作って子ども達を集めました。まだスカウトに入団していない新たなお子さんが見えたのが60名位だったと思います。5地区のリーダーが100人位参加しました。5地区のスカウトですが，昔はカブスカウト，ボーイスカウト，ベンチャースカウト，ローバースカウトっていう風に4段階位になっていましたが，今は小学校1年生，2年生がビーバースカウト，3年生以上がカブスカウトになります。開催しましたワクワク自然体験を通して少しずつ参加してくれる子ども達が増える事を期待しているところです。実際，新しい子供たちが来た時に，遊べるところがあって，その遊びが楽しいと思えばボーイスカウトに入ろうかなという気持ちになるかもしれませんが，なかなかその遊ぶ場所や訓練する場所が提供出来ないというのが現状です。最近は少しずつ一緒に食事も出来るようになりましたし，今後も感染予防をしながら，スカウト活動をしていければ，もう少しボーイスカウトの仲間になってくれるのかなと思っております。

皆さんの中でボーイスカウトに入って頂けるお孫さんなどがいらっしゃいましたら，土浦3団，土浦5団どこでも構いませんので，是非入団をして頂きたいと思います。私はあれから40年頑張っておりますので，スカウトで一緒に若い力を頂いて，死ぬまでというか，倒れるまで皆さんと一緒にやっていけたらと思っております。この活動も皆さんに応援して頂いているから出来ることです。また保護司の活動もやっておりましたので，保護司の方にも，ボーイスカウト活動への協力をお願いしているところです。

子どもを育てるのは，子どもと一緒に遊ぶので本当に楽しいです。また，子どもの親がいま

すから，そこから保護者との繋がりが出来て，世の中が広くなり楽しいと思っています。それが元気の秘訣かなと思っておりまして，またこうして皆さんとお会い出来る事を楽しみにしております。

　今日はお招き頂きましてありがとうございました。